

医療分野の「雇用の質」向上 シンポジウム

～「あたりまえ」の壁を破る 健康で安心して働ける医療現場づくり～

※平成24年度厚生労働科学特別研究事業

人口減少、若い世代の職業意識の変化、医療ニーズの多様化など医療をめぐる環境が厳しさを増すなか、医療機関に国民が将来にわたり質の高い医療サービスを受け続けるためには、医療スタッフが健康で安心して働くことができる医療現場づくりが不可欠です。こうした中、医療現場、医療関係団体、研究者、行政などさまざまな関係者が参画し、皆さんと共に「医療分野の雇用の質」の向上について考えます。

プログラム

【セッション1】10:00～10:45

■今、なぜ、医療分野の雇用の質の向上か

- ・酒井一博（労働科学研究所所長）
- ・保坂 隆氏（聖路加国際病院）
- ・福島通子氏（塩原公認会計士事務所・特定社会保険労務士）

【セッション2】11:00～12:15

■先進事例に学ぶ、働きやすい医療現場づくり

- ・吉村浩美氏（聖隷三方原病院・総看護部長）
- ・田林義則氏（三友堂病院・財務部長）
- ・宮井一郎氏（森之宮病院院長代理）
- ※ コーディネーター 中島美津子氏（南東北グループ教育看護局長）

【セッション3】13:30～15:00

■今後の医療現場の雇用の質向上に向けて～医療界、行政の責任者が語る未来像

- ・今村 聡氏 日本医師会副会長
- ・坂本すが氏 日本看護協会会長
- ・大谷泰夫氏 厚生労働省厚生労働審議官
- ※ コーディネーター 酒井一博

参加料
無料

事前申込制
定員450名

主催：
（公財）労働科学研究所
後援：
厚生労働省（申請中）
日本看護協会（申請中）
日本医師会（申請中）

日時

平成25年3月24日（日）

開場9:30 → 15:00

会場

ヤクルトホール

東京都港区東新橋1-1-19 ヤクルト本社ビル
（地下鉄新橋駅徒歩2分・JR新橋駅徒歩3分）

会場TEL：03-3574-7255

お問い合わせ先：公益財団法人 労働科学研究所
TEL：044-977-2121